

令和8年度 幼稚園概要 (令和7年10月1日の照会に基づく)

幼稚園名称		学校法人仙台佛教学園 古城幼稚園						
所在地・問合せ先		〒984-0816 仙台市若林区河原町2-2-7 TEL: 022-222-8480 FAX: 022-222-8480						
定員		70 名 (令和7年10月1日現在の在園児数: 73 名)						
令和8年度 園児募集定員		満3歳児 の入園	入園の可否		可			
			入園可能時期		3歳の誕生日から入園可能			
		3年保育(年少)		2年保育(年中)		1年保育(年長)		
		20 名		若干 名		若干 名		
常勤教員数		11 名						
給食		実施の有無		あり				
		実施日		週 3日または5 日 (希望選択制月・水・金 月～金)				
		調理場所		園外				
通園バス		あり		主なバス 運行範囲		1便(あすと長町・長町・河原町方面) 2便(古城・若林・五十人町・文化町方面) 3便(弓ノ町・五橋方面)		
登園日・教育時間		月～金 8:30～14:00						
休 業 日	長期休業日		春休み		3月 21日		～ 4月 8日	
			夏休み		7月 22日		～ 8月 23日	
			冬休み		12月 22日		～ 1月 8日	
	その他休業日		土・日・祝日					
未 就 園 児 教 室 ・ ク ラ ス	実施の有無		あり					
	未就園児教室名		ひよこぐみ					
	主な活動内容		安心して子育てができるようにお母さん同士の情報の共有や園の子育てに関する情報の提供などを行っている。また、お母さんや子どもの友だち作りの場としてイベントの実施や年齢に合った遊びの提供を行っている。					
	対象年齢		活動回数		活動時間		定 員	
	1～2歳児		5～10月 8回 木曜日		10:30～12:00		20 名	
			月 回 曜日		～		名	
			月 回 曜日		～		名	
	その他							
	料 金		登録料及び会費 初回に2,000円					
	利用方法		登録制(前年11月より登録開始)					
特別支援教育		受入れの可否		応相談				
		方 針		・面接および専門家の意見等により受け入れを判断します。 ・集団での保育が可能な場合は基本的に受け入れしております。				

保育料等費用	無償化対象(※1)	保育料(月額)	全額無償となります。	
	無償化対象外(※2)	入園時費用	制服等用品代	50,000 円
			新年度教材費	約9,500 円
				円
				円
		その他月額費用	給食代	4,000～5,500 円
			設備費	1,000 円
			通園バス代	片道のみ2,500円 往復5,000 円
				円
		その他費用	行事費	年6,000 円
			円	
預かり保育	早朝預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	月～金 7:30～8:30 人数上限なし	
		料 金(※3)	日額 100円	
	通常日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	平日(月～金) 14:00～18:30 人数上限なし	
		料 金(※3)	日額 18:30まで 700円	
	休業日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	長期休園期間 9:00～17:00(前後の時間に関しては要相談)	
		料 金(※3)	日額1,500円(給食代含・前後の時間利用の場合は1時間100円) 新2号は日額1,200円(給食代含・第2子以降800円)	
	実施しない日	土・日・祝日、年末年始、特定行事の前日など		
	新入園児の入園式前の利用(4月1日から)	可		
	卒園児の卒園式後の利用(3月末まで)	可		
	◆◆幼児教育・保育の無償化について◆◆ ※1 保育料については、全額無償となります。 ※2 実費として徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費など)は無償化の対象になりません。 ただし、年収360万円未満相当の世帯の子どもと第3子以降の子どもは、副食(おかず、おやつ等)費用の減免制度があります。 ※3 預かり保育の利用料は、施設等利用給付認定(新2号・新3号)を受けた子どもを対象に、利用日数に応じて日額450円(3～5歳児クラスは月額上限11,300円、満3歳児は月額上限16,300円)まで無償となります。 ⇒ 詳細は、仙台市ホームページ「幼児教育・保育の無償化について」をご覧ください。 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html			
児童の安全確保に向けた取り組み		・防犯対策訓練の実施		
卒園児の通う主な小学校		仙台市立南材木町小学校・仙台市立古城小学校		
その他(特色など)		・食物アレルギーを持つお子さんに対しては除去食による給食の提供が可能(対応不可のアレルギーあり) ・専門講師による体育教室、英語教室、スイミングあり		